

つづき

揚水パイプ

本体より取りはずし、ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤に浸して、スポンジで洗い水またはぬるま湯で十分に洗い流す。※リングパッキン・キャップパッキンははずして洗うことができます。お手入れ後は確実に取りつけてください。

揚水パイプの内部を洗う場合

- ② 洗い終わった後は、中びんに湯を入れ、プッシュを繰り返して押し、洗剤をよくすすいでください。

こんなときは

次の項目について確認をおこなってください。いずれの場合もあてはまらない場合は、お客様相談窓口へご相談ください。

症 状	確 認 す る と こ ろ	処 置
■ 飲みものが ● 出ない ● 出にくい	湯水パイプやパッキンが、はずれていませんか。	はずれていれば確実に取りつけてください。
	湯水パイプがつまっていますか。 破損していませんか。	水道水を勢いよく流し込んでください。 破損していれば、新しいものをお買い求めのうえ、お取り替えください。
	給水ポンプが破損していませんか。 	給水ポンプが破損(破れなど)すると必要な空気を中びんに送り込むことができなくなり、注湯(水)量が少なくなることがあります。この場合は交換が必要です。お買い上げの販売店または弊社のお客様相談窓口へお問い合わせください
■ 保温(保冷) が効かない	十分に熱い(冷たい)飲みものを入れていますか。	熱い(冷たい)飲みものを入れてください。 また、あらかじめ本体内側を予熱(予冷)しておくと効果的です。
	飲みものの量が少なくないですか。	飲みものが少ないと、十分な保温(保冷)効果が得られない場合があります。飲みものを規定量になるまで入れてください。
	上ぶたがきっちりとしまっていますか。	きっちりしめなおしてください。
	中びんが破損していませんか。 熱湯をほぼ満量入れ、20～30分後本体を手でさわってみてください。	もし本体が温かいようであれば、お買い上げの販売店もしくはお客様相談窓口にご連絡ください。
■ 異臭がする	本体内側や上ぶたに汚れが付着したり、飲みものを長時間入れたままにしていますか。	ご使用後はきれいに洗い、十分乾燥させてください。異臭がとれない場合はクエン酸をお使いください。
■ プラスチック部分に 線状や波状のように 見える箇所がある	樹脂成形時に発生する跡で、使用上の品質に支障ありません。	
■ 製品を振ると 音がする	万一転倒した時に飲みものの流出を最小限にする弁の音で、異常ではありません。	

※保温キャップ・揚水パイプおよびパッキン類は消耗品です。使用後半年から1年を目安にご確認ください。

フレイクスが発生した場合のご注意

まほうびんにお湯を入れておくと、キラキラ光るものが目につくことがあります。これは『フレークス』と呼ばれ、お湯の中に溶け込んでいるミネラル成分が化合して、ガラスびんの内壁に薄い膜を作り、これがはがれて浮遊したものです。フレークス自体は健康上有害なものではありませんが、もし発生した場合は、以下の手順でお手入れしてください。

- ① 規定量の熱湯にクエン酸を大さじ3杯程度加える。
- ② 約6時間後に柄のついたスポンジブラシなどで内側を洗い、水で十分にすすぐ。
- ③ 十分に乾燥させる。



この商品には左のようなマークがついています。

このマークは安全性の確保と消費者保護のつえから経済産業省の指導のもとで全国魔法瓶工業組合が自主的に安全基準を定めこれに合格して与えられるマークです。

アフターサービス部品について

本取扱説明書に記載されている製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後5年となっております。その他、製品に関してのお問い合わせにつきましては、お買上げの販売店もしくは弊社のお客様相談窓口にてご相談ください。

消耗部品のご購入について

製品型名・容量・色柄・部品の正しい名称をご確認のうえ、下記方法でお求めください。
(製品型名は製品本体の背面に記載されています。)

- ① ホームページ…………… トップページのオンラインショップからお求めください。
(取扱部品が限られておりますが、ご了承ください。)
- ② 販売店…………… ピーコック製品を取扱っている販売店でお取り寄せください。
- ③ お客様相談窓口…………… お電話もしくはFAXにてお申込みください。

部品名
MPP型 揚水パイプ（リングパッキン付）22型用
MPP型 揚水パイプ（リングパッキン付）30型用
MPP型 保温キャップ
MPP型 キャップパッキン
MPP型 リングパッキン

※各消耗部品については、各部のなまえの項目をご覧ください。

ホームページアドレス <https://www.the-peacock.co.jp>

お客様相談窓口 0570-094891

- 受付時間 9:00～12:00 13:00～17:00
月曜日～金曜日(祝日・弊社休業日を除く)
- ナビダイヤルがご利用いただけない場合はこちらへ 06-6453-9489
- FAXでのお問い合わせ FAX番号 06-6453-9589
- 製品の型名(品番)・お問い合わせ先内容と、お客様の名前・ご住所・電話番号・FAX番号を記入のうえ、FAXでお問い合わせください。



ピーコック魔法瓶工業株式会社

本社 〒553-0002 大阪市福島区鷺洲5丁目12番20号

Peacock

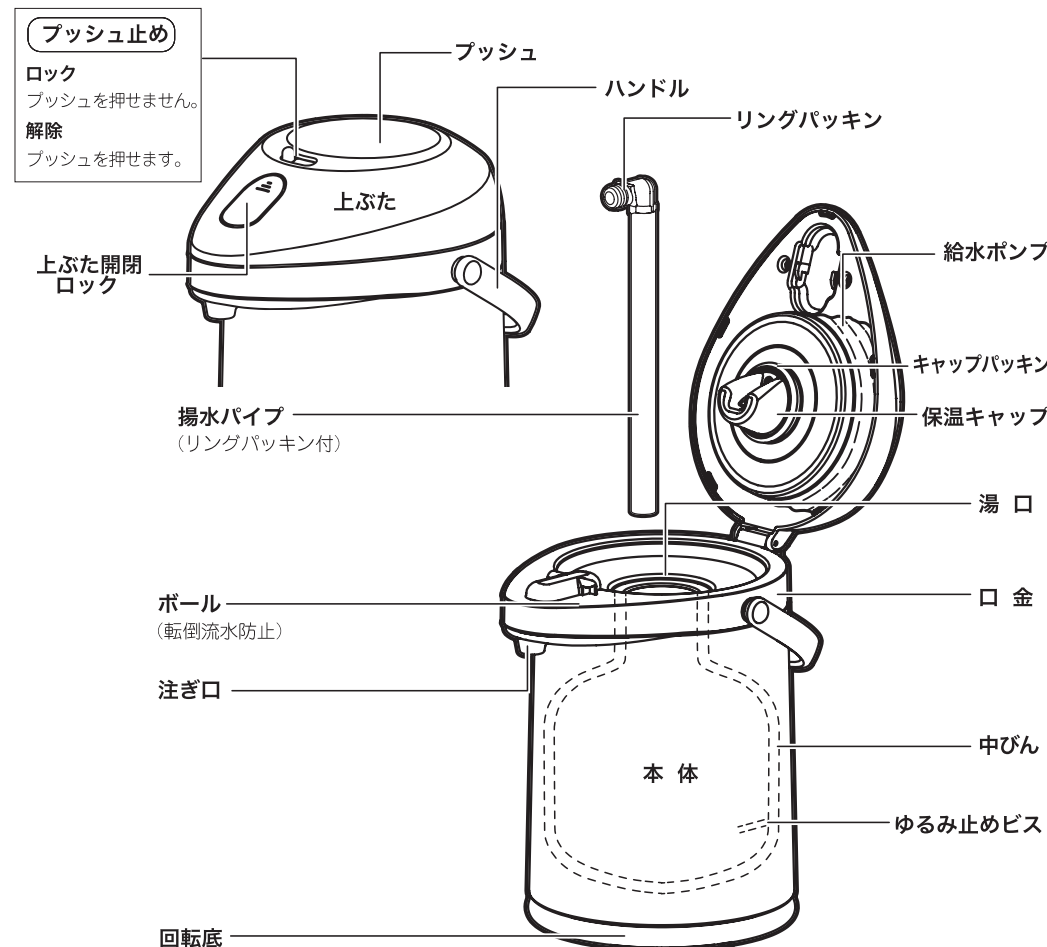
エアポット（中せんなし）

取扱説明書

MPP 型

このたびは、ピーコック製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。また後々のため、この取扱説明書を大切に保管してください。

各部のなまえ



取扱説明書中のイラストは、実際のものとは異なる場合があります。 ①

安全上のご注意

もれやあふれはやけどや他のものを汚す原因となります。

飲みものの保温・保冷以外に使用しない

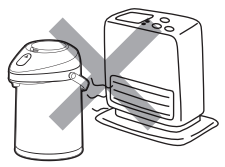
乳幼児の手の届くところには置かない。またいたずらに注意する。

やけど・けがなど危険。



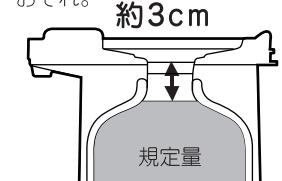
ストーブやコンロなど火のそばに近づけない。

変形・変色の原因。



飲みものの量は、図の規定量までにする。

入れすぎると、もれ・あふれのおそれ。



上ぶたを持って持ち運ばない。

上ぶたと本体が分離して、やけど・けが、本体や中びん破損の原因。

持ち運びは、プッシュ止めを必ず「ロック」にしてハンドルを持つ。傾けたり横抱きしない。やけど・汚れの原因。

車などに乗せての移動はしない。

やけど・汚れ・破損の原因。

上ぶたは確実にしめて使用する。

飲みものを入れたときは、横転させない。飲みものもれることがあり危険。

次の物は絶対に入れない。

●ドライアイス・炭酸飲料など

本体内の圧力が上がり、ふたがあかなかったり、飲みものがかき出たり、部品が破損して、けがなどのおそれ。

●牛乳・乳飲料・果汁など

腐敗・変質・サビの原因。そのまま長く放置した場合、腐敗・変質によりガスが発生して、本体内の圧力が上がり、飲みものがかき出たり、部品が破損してけがなどのおそれ。

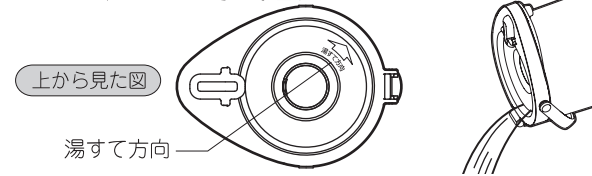
●果肉・お茶の葉など

もれる・つまるなど故障の原因。



飲みものをすてるときは、上ぶた・揚水パイプを取りはずし、必ず注ぎ口を横に向け、製品本体の表示方向にしたがってすてる。飲みものが半量以上ある場合、注ぎ操作で少なくしてからすてる。

注ぎ口が下に向いていると、注ぎ口から飲みものが出て、やけどや他のものを汚す原因。



倒したり、落としたり、ぶつかけたり、強い衝撃や振動(特に上下の振動)を与えない。

中びん破損の原因。飲みものが出てやけどのおそれ。

- 飲みものを入れた状態で長く放置しない。腐敗・変質の原因。
- 本体の丸洗いはしない。水が浸入し、サビや他のものを汚す原因。
- 急熱・急冷などの強いショックを与えない。中びん破損の原因。
- 揚水パイプで氷をかき混ぜない。また、氷を入れた場合は、ポットを強くゆすらない。中びん破損の原因。

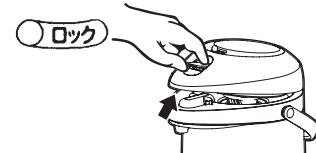
- 本体・上ぶた・揚水パイプの煮沸はしない。変形し、もれなど故障の原因。
- プラスチック袋(製品袋)を頭から被ったり、顔を覆ったりしない。窒息するおそれ。
- 改造や分解修理はしない。故障や事故の原因。

- 漂白剤・シンナー・ベンジン・金属たわし・たわし・みがき粉・クレンザー・化学ぞうきん・台所用以外の洗剤などは使用しない。傷・サビなど故障の原因。
- 熱いやかんを口金に触れさせない。傷・変形の原因。
- 氷を入れる場合は先に飲みものを入れてから、ポットを少し傾け氷をすべらすように静かに入れる。氷を直接入れると、中びんが破損するおそれ。
- 飲みものを長時間保存すると腐敗するおそれ。また生もの・乳飲料など変質・腐敗しやすいものの保温はやめる。
- 熱いお茶を入れて保温した場合、お茶の色が変わることがあるため、中びんの中には湯を入れ、お茶のときは急須を使用する。
- 揚水パイプを着脱する場合は、揚水パイプのパイプが中びんの口部に当たらないように注意する。中びん破損の原因。
- 使用後は必ず中びん・揚水パイプ・パッキン類をきれいに洗う。
- パッキン類は必ずつけた状態で使用する。
- プッシュ操作後、注ぎ口からしずくが落ちることがあるが、(特に注ぎ口周囲が汚れてきた場合)そのときはしずくが落ち切るのを待ってから容器を取る。他のものを汚す原因。

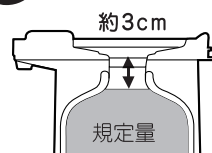
ご使用方法

1 上ぶたをあける

- ①プッシュ止めを「ロック」にする。
- ②上ぶた前部の上ぶた開閉ロックを押して上方向に軽く引き上げ上ぶたをあける。

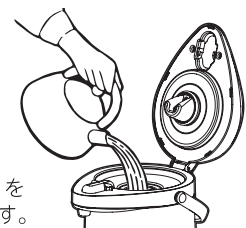


2 飲みものを入れる



中に飲みものを入れる。
※熱いやかんを口金部に触れさせないでください。

※飲みものの量は図の規定量までにする。
入れすぎると注ぎ口からふき出ることがあります。
※保温(保冷)する場合は、あらかじめ少量の湯(冷水)を入れてから1分程度予熱(予冷)するとより効果的です。

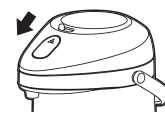


ご使用方法

つづき

3 上ぶたをしめる

上ぶたをカチッと音がするまでゆっくり確実にしめる。



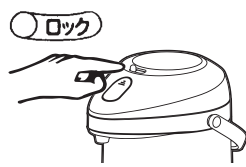
4 飲みものを注ぐ

- ①プッシュ止めを「解除」にする。
- ②プッシュ中央を指先で押し注ぎ口より飲みものを出す。
※必要量に応じてプッシュを反復操作してください。
※口の小さな器は注ぎ口に近づけてからプッシュを押してください。



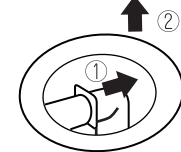
5 注ぎ終わったら

注ぎ終わったら、プッシュ止めを必ず「ロック」に戻す。



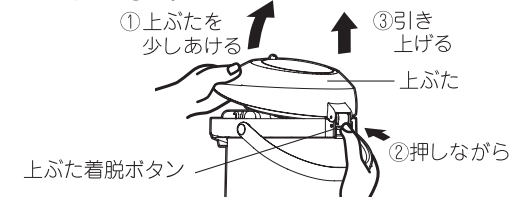
揚水パイプの取りはずし方

揚水パイプの上部をつまみ「①」方向にゆっくり引き抜き、「②」方向に持ち上げる。
※氷を入れるときや、お手入れの際、取りはずせます。
※揚水パイプは取りはずさなくても飲みものを入れられます。



上ぶたの取りはずし方

上ぶたを少しあげ、上ぶた着脱ボタンを押しながら上ぶたを引き上げてはずす。
※取りつける場合は、この逆の手順で確実に取りつけてください。



お手入れ方法

- ◆ご使用後は、必ずその日のうちにお手入れをする。
- ◆お手入れをするときは、やわらかいスポンジ以外は使用しない。
- ◆においを防ぐため、こまめにお手入れをする。

本体外側

水またはぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤を柔らかい布に含ませ、固く絞り、汚れをふきとる。その後、水かぬるま湯を布に含ませ、固く絞り、ふく。
※本体の丸洗いはしない。

中びん

水またはぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤を柄のついたスポンジブラシなどに含ませて洗い、十分にすすぎ洗いした後、水分が残らないよう、乾燥させる。